

メールマガジン 

第5号

2024年10月号



株式会社 大東計器製作所



皆さん、こんにちは！

大東計器製作所 メルマガ担当です。

今回は、コンタクト接点付油入ゲージのご紹介です。

GC コンタクト接点付油入ゲージ

Contact point oil-filled gauges

その名のとおり、コンタクト接点付ゲージと油入ゲージの特徴を合わせ持った製品です。重量のあるステンレス製ケースに同じくステンレス製の接続部を溶接した頑丈な本体に、内容液漏出防止機構を持つアクリル風防及びBOX 端子接続部を備え、強靱な耐振性、良好な操作性を両立しています。

→コンタクト接点付油入ゲージのWEB カタログは[コチラ](#)



本体ケースと接続部は溶接による完全接合

ブレない、頼もしいヤツ。

Vibration resistant and fierce

コンタクト接点付ゲージは接触動作を機械的に行うことから、振動のある環境下では「チャタリング現象※」の発生によって信号出力が乱れ、機器制御に支障を来たしてしまいます。

この圧力計の内部はトランス油という絶縁電気特性、酸化安定性、低温流動性等に優れた油で満たされており、振動のある環境下でもチャタリングの発生を完全に防止しています。

※チャタリング現象とは

接点の接触時に、非常に微細な機械的運動が発生し、信号出力が複数回にわたってON/OFFを繰り返してしまう現象。防止措置を行わない場合、機器の誤動作の原因となります。

また、油入とすることでブルドン管及び内部機構の動作を緩やかにして磨耗を防ぐとともに、流体の脈動圧を吸収する効果も期待できます。

=====
当該製品は、以下の環境にベストマッチ！ 過酷な環境に耐え、圧力管理・信号出力が確実に行えます。

- ・船舶用ポンプの圧力管理など、圧力計に多大なストレスがかかる場所。
 - ・圧力変動の激しいライン。
 - ・外部振動の激しい場所。
- =====

ご使用上の注意事項

Please be careful when using this product.



油入ゲージは、温度や湿度等の環境変化によっては内圧が発生します。特に最大レンジ1MPa以下の圧力計はブルドン管のトルクが弱いので指示精度に影響を及ぼします。

また、内圧が著しく高まった場合、内容液の漏出などの不具合を引き起こしかねません。

そこで、油入ゲージには安全弁を装備し、内圧を逃がせるようにしています。

ご使用時には、矢印部分の安全弁をマイナスドライバー等で少量(半回転～1回転)緩めてお使い下さい。

※安全弁は、必ず上向きでご使用下さい。上向き以外の場合、内容液が漏出することがあります。

御見積しますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

▼お問い合わせページは[コチラ](#)▼

■当メールの配信解除をご希望の方は[コチラ](#)

■当メールは配信専用です。ご返信いただいても内容の確認ができないため、ご連絡は[コチラ](#)のメールアドレス宛にお願いいたします。

DAITO



株式会社 大東計器製作所

=====

発行: 株式会社 大東計器製作所

所在地: 〒720-0838

広島県福山市瀬戸町山北 133 番地

平日 8:15~12:00 / 12:45~17:00

当社 WEB ページは[コチラ](#)

=====